

ブラジル・レアル建 円貨決済型社債

2017年5月26日満期

利率/年
(課税前) **9.80%**

ブラジル・レアル建の表面利率

(注)利率はブラジル・レアルベース(課税前)です。

売 出 期 間

2014年5月12日～5月26日

売 出 要 項

発行体:ビー・エヌ・ピー・パリバ
格付: A1(※Moody's)/A+(※S&P)/A+(※Fitch)
利率: 年9.80%(ブラジル・レアルベース課税前)
売出価格: 額面金額の100.00%
お申込単位: 額面10,000ブラジル・レアル単位
売出期間: 2014年5月12日～5月26日
発行日: 2014年5月27日
受渡日: 2014年5月28日
償還日: 2017年5月26日
利払日: 毎年5月26日および11月26日(年2回)
(ショートファースト・クーポンの為、初回は178日分)

*ブラジル・レアル建社債は通貨規制により外貨決済を行えません。
ご購入時・償還前の売却時および元金は円貨での決済となります。

*上記の「※」印の格付会社は「無登録格付業者」となりますので、当該銘柄は「無登録格付」となります。詳細は「無登録格付に関する説明書」をご覧ください。

手数料など諸費用について

- 本社債を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 本社債の売買にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。
- 本社債の利金および償還金は、支払い時の一定の相場に基づき、一定の算式により換算された円貨で支払われます。

外貨建債券のお取引にあたってのリスクについて

- ① 為替変動リスク: 元金は外貨によって表示されますが、支払いは円貨によって行われるため、為替相場の変動により、利金、償還時及び中途売却時の円貨でのお受取り金額は増減し、元本の損失が生じるおそれがあります。
 - ② 価格変動リスク: 中途売却の場合には、売却時の債券市況や金利水準により、債券の売却価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。
 - ③ 発行者の信用リスク: 発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、元本や利息の支払能力(信用度)が変化し、元本の損失が生じるおそれがあります。
 - ④ 流動性リスク: 市場環境の変化により流動性が低くなることも考えられます。その際には、店頭取引において、買い取りが行われなくなる可能性があります。
 - ⑤ カントリーリスク: 発行通貨国の政治・経済・社会情勢の混乱等により債券の売買が制限されることなどから、元本の損失が生じるおそれがあります。
- 上記は全てのリスクについて記載したものではありません、それ以外のリスクも存在することがあります。

無登録格付について

本資料において使用される格付けについて、以下に掲げる当該信用格付付与者は金融商品取引法第66条の27の登録を受けておりません。無登録格付に関する留意点につきましては、「無登録格付に関する説明書」をご覧ください。

- ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (Moody's)
- スタンダード・アンド・プアーズ・レーティングズ・サービスズ (S&P)
- フィッチ・レーティングス (Fitch)

税制について

- 利 金: 20.315%(国税15.315%、地方税5%)の源泉分離課税の対象となります。2016年1月1日以後は20.315%(国税15.315%、地方税5%)の申告分離課税の対象となります。
- 償還差益: 雑所得として総合課税の対象となります。2016年1月1日以後は申告分離課税の対象となります。
- 売却益: 売却益は非課税扱いとなります。2016年1月1日以後は申告分離課税の対象となります。
- 今後、税制当局により税制について新たな変更が行われた場合は、それに従うこととなります。

お申し込みの際は

- 「外国証券取引口座」の開設が必要となります。
- お申し込みの際は、必ず目論見書・契約締結前交付書面をお読みいただき、その内容をご確認ください。
- 当社において販売いたしました外国債券の価格情報の状況等につきましては、当社にお問い合わせください。
- 資料のご請求は、当社の各支店へお問い合わせください。

■ お申込み、目論見書のご請求は…

アイザワ証券

商号等: 藍澤証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号
(本社) 東京都中央区日本橋1-20-3
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会
当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関:
特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(略称:FINMAC)

発行体 ビー・エヌ・ピー・パリバについて

BNPパリバは欧州を本拠とする世界有数の金融グループです。世界約75か国におよそ18万人の従業員が最先端の金融に従事するグローバルな金融機関です。2013年12月末時点で、総資産1兆8,000億ユーロ、Tier1比率が10.3%と、財務内容の健全性を重視し、バランスのとれた業務展開をしています。



ブラジル連邦共和国の基本情報

出所：外務省ホームページ

面積	851.2万平方キロメートル(日本の22.5倍)
人口	約1億9,840万人 (2012年、国連人口基金「世界人口白書2012」)
首都	ブラジリア
民族	欧州系(48%)、アフリカ系(8%)、東洋系(0.6%)、混血(43%)、先住民(0.4%) (ブラジル地理統計院、2011年)
言語	ポルトガル語
宗教	カトリック約65%、プロテスタント約22%、無宗教8% (ブラジル地理統計院、2010年)
経済成長率	7.5%(2010年)、2.7%(2011年)、0.9%(2012年) (IMF)
主要産業	製造業、鉱業(鉄鉱石他)、農牧業(砂糖、オレンジ、コーヒー、大豆他)



ブラジルの経済状況

出所：IMF、農林水産省、外務省、USGS、JETRO、オリンピック委員会、ブラジル政府発表文書

ブラジルの成長状況	世界第7位かつ南米最大の経済規模を誇る。ルセーフ大統領は近年の政権の財政安定化政策を踏襲。経済安定と改革重視の政策をとり国際的信用を維持。2013年の経済成長は前年からの回復が予想される。貿易収支は好調で、2013年1月末には外貨準備高は3,624億ドルとなっています。
ブラジルの産業	農業：コーヒー豆の輸出が有名です。また、京都議定書の締結以降、世界有数の技術を誇り生産量世界2位のバイオ・エタノールにも注目が集まっています。 鉱業：世界3位の産出量を誇る鉄鉱石や、世界生産の92%を占めるニオブ等が有名です。他にも、プラチナ・リチウム・チタン等、様々な資源を有しています。更に、海底で次々に油田が発見されており、原油輸出も始まっています。
ブラジルの財政状況	政策目標は、プライマリーバランス(国債発行収入を除く歳入—国債の利払い・償還費を除いた歳出)の黒字であり、10年以上黒字が続いています。また、対外純資産(対外資産—対外負債)は2007年以降黒字であり、ブラジルは既に債権国となっています。
今後のイベント	ブラジルでは、2014年にサッカーワールドカップ、2016年にリオデジャネイロオリンピックが開催されます。世界的なスポーツイベントが続けて開催されることは、スタジアム建設、道路や鉄道などの交通インフラ整備、期間中の海外からの観光客増加など、ブラジルに大きな経済効果をもたらすことが期待されます。

ブラジル・リアル／円為替レートの推移

出所：ブルームバーグ、2009年5月8日から2014年5月8日

